

※ 直接応募して下さい

申請書はWebページからダウンロードして下さい。

平成22年11月

第37回（平成23年度）

## 岩谷国際留学生奨学助成募集要項

この制度は、岩谷産業株式会社からの寄附金及び当財団の基本財産運用果実により実施するものであり、海外から来日している私費留学生で、将来わが国と親密な関係を保ち、親善・交流の実を期待しうる人材にその機会を提供し、研究を援助することにより国際間の相互協力と理解を深め、双方の国民生活向上に寄与することを目的としています。

### 1. 応募資格

応募者は、次の全ての条件に該当すること。

- (1) 日本以外の国籍を有し、東アジア・東南アジアの国・地域（詳細は後述）から修学又は研究のために来日している私費留学生
- (2) 大学院の修士課程及び博士課程の在籍者、又は入学決定者並びに博士課程3年終了者で博士学位取得のための継続在籍者
- (3) 専攻分野（詳細は後述）は自然科学系を中心として、関連する学際的研究
- (4) 平成23年4月1日時点の年齢が、修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者
- (5) 平成23年4月以降、他からの奨学金を受けない者
- (6) 国際理解と親善に貢献しうる者

### 2. 奨学金

- (1) 採択者数は毎年10名前後とし、奨学金は1人当月額15万円とする。  
別に、学会発表のための旅費などを補助する。
- (2) 奨学金の支給期間は原則として1年とする。
- (3) 次のような場合は奨学金を打ち切る。特に②及び③の場合、次年度より奨学生の在籍校を応募対象から除外することがある。
  - ①病気などの事由により、修学又は研究を継続する見込みのない者
  - ②素行不良、その他当財団の名誉を傷つけた者

③略歴、身上など本人の申告事項に虚偽の事実が判明したとき

④2ヶ月以上音信がないとき

### 3. 応募方法

応募者は次の書類を作成し、当財団事務局宛に提出して下さい。 所定の様式

1～4は、当財団ホームページからダウンロードできます。 尚、提出された書類等は返却致しません。

①申込書（様式1）

②経歴書（様式2）

③身上書（様式3）

④研究計画書（様式4）

⑤在学証明書

入学予定の留学生は、当該大学の入学許可証又は合格通知書

⑥成績証明書

日本の大学の成績証明書（原本）、無い場合は、母国のもの（コピー可）

⑦指導教官の推薦状

「親展」として、指導教官により封がされたもの

⑧健康診断書

平成22年4月以降のもの（病院で胸部X線、視力、身長、体重を受診したもの、又は大学内の保健センター等の医療施設が発行する「健康診断証明書」も可）

⑨写真（上半身：5 x 3.5 cm）

3ヶ月以内の近影を、裏面に記名し様式1に貼付

⑩合否返信用封筒

定型封筒（縦横の長さが235 x 105 mm以内）に80円切手を貼付し、郵便番号、住所及び氏名を記載したもの

※様式1～4の記入上の注意

①様式1～4は、平成22年10月末現在の状況及び内容を、言語を指定された項目以外は、すべて日本語で記入する。

- ②様式1～3は、原則として各様式の範囲内で記入する。様式4は、必要な場合行数等の調整ができる。
- ③様式1は、黒インク、又は黒ボールペンを用い自筆で記入する。
- ④様式1の「他の奨学財団への応募状況」は、記入必須の項目です。応募していない場合は、「無」と記入する。
- ⑤様式3の「経済状況」は、現状をそのまま記入する。
- ⑥様式3の「家族状況」は、両親と兄弟姉妹を記入する。既婚者の場合は、配偶者・子女も記入する。

※提出書類の準備上の注意

- ①書類の虚偽記入は、失格、又は奨学金の打ち切りとなります。
- ②書類の不備（各様式の記入不備、添付書類の不足・不備等）は、書類選考の評価の対象となります。

4. 募集期間

募集期間は、平成22年12月1日（水）～平成22年12月20日（月）の20日間で、締切日は、同年12月20日（月）当日の消印又は発送手配を有効とする。

5. 選考と通知

選考と結果の通知は、下記の通りとする。

(1) 書類選考

書類上の選考を行う。選考の結果は、平成23年1月末までに応募者及び推薦者に文書で通知する。

(2) 面接選考

書類選考合格者に対して、平成23年2月上旬～中旬に面接選考を行う。（日本語）選考の結果は、平成23年3月中旬に書類選考合格者及び推薦者に文書で通知する。

提出先・連絡先

財団法人 岩谷直治記念財団

住所 : 〒104-0032

東京都中央区八丁堀2-13-4 第三長岡ビル5階

電話 : 03-3552-9960

FAX : 03-3552-9961

担当 : 事務局長 小松征男 ([koma-iku@iwatani.co.jp](mailto:koma-iku@iwatani.co.jp))

URL : <http://www.iwatani-foundation.or.jp/>

e-mail : [information@iwatani-foundation.or.jp](mailto:information@iwatani-foundation.or.jp)

対象の国・地域

東アジア・東南アジアの国・地域は、以下の範囲です。(国・地域名は略称)

- (1) 東アジア : 中国、韓国、モンゴル、台湾
- (2) 東南アジア : カンボジア、フィリピン、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、シンガポール、タイ、ベトナム

専攻分野

自然科学系を中心とする専攻分野は、以下の範囲です。

- (1) 工学、理学及び農学の全般
- (2) 医学部の一部 (分子病態学、公衆衛生学のみ)
- (3) 薬学部の一部 (分子微生物のみ)

※ 直接応募して下さい

## 一般財団法人 山田長満奨学会

### 2011（平成 23）年度 奨学生募集のお知らせ

山田長満奨学会は国際社会で活躍し貢献する人材育成に関する事業を行い、世界の平和及び経済成長並びに人々の幸福に寄与することを目的とし、平成元年 10 月 1 日に設立しました。国内において、現在までに国籍を問わず 200 名近くの大学生、大学院生、に『返さなくて良い奨学金』を給付しました。

今年も 2011（平成 23）年度奨学生の募集を行います。

対 象 学 生：国内に所在する大学、大学院修士課程・博士課程、専門大学院(法科大学院など)に在籍する者

※他学校への編入を予定し、2011 年 3 月 25 日までに入学が決定する者  
又は 4 月から進級する見込みの者を含む。在籍中に海外留学する者(予定者)は除く

募 集 期 間：2010 年 12 月 1 日（水）から 2011 年 1 月 14 日（金）迄（当日必着）

募 集 人 数：合計 10 名

奨 学 期 間：1 年間（2011 年 4 月から 2012 年 3 月）

奨 学 金 給 付 額：月額 12 万円（給与奨学金（返還義務はありません））

給 付 方 法：毎月指定の給付日（第 2 金曜日）に新宿の事務所にて直接手渡し

**\* 提出書類等、詳細を下記のページで確認してから応募して下さい。**

（一般財団法人 山田長満奨学会 2011（平成 23）年度奨学生募集要項：

<http://www.tokyojapan.co.jp/company/kanren/yamada/index.html>）

\* 募集・応募についての問合せ(MAIL)：[yosf@yamada-foundation.or.jp](mailto:yosf@yamada-foundation.or.jp)

## ※ 直接応募して下さい

2011(平成 23)年度

### 私費外国人留学生奨学助成応募要項

財団法人 岡本国際奨学交流財団

#### 1、応募資格 2011(平成 23)年 4 月 1 日時点で

- 1)千葉県内の大学に在籍するか、千葉県内に居住し隣接都県の大学に通う、私費外国人留学生。
- 2)学部 4 年生か大学院生。  
研究生の場合、4 月に修士あるいは博士課程に進学が確定していれば応募できる。
- 3)他から学習奨励費以上の奨学助成を受けない(学習奨励費との併給不可)。
- 4)夫婦の片方が日本国費生、母国政府・機関派遣生、日本国内で就職している場合は応募できない。
- 5)当財団の毎月の例会に毎回必ず出席できること。

【注】(1)応募書類の不備以外で、申請内容に虚偽や故意の記入漏れ、休学している事実がわかった場合、採用決定後でも失格とする。

(2)事務局及び選考委員会以外への、個人情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス・作文等)の公開は、当財団の判断に一任するものとする。

(3)応募書類は返却しない。書類不備の場合は無効とする。

#### 2、募集人員 20 名以内

#### 3、支給金額 月 80,000 円 毎月の例会で支給

#### 4、支給期間 原則として 2011(平成 23)年 4 月から 2012(平成 24)年 3 月までの 12 ヶ月間

#### 5、応募書類

##### 1)所定の「奨学助成申請書」 2 枚 1 組

ホームページからダウンロードし、日本語で自筆記入すること。

当財団のホームページ：<http://www.osf-family.com/>

##### 2)他の必要書類

###### ①成績証明書 直近 2 年分の「成績証明書」を 1 部ずつ。

\* 研究生は a)「大学院合格証明書」または「入学許可証」(コピー可)と

b) 前在籍校(日本語学校以外)の「最終年度成績証明書」(コピー可)の両方。

###### ②はがき 「はがき」の表面に〒・住所(アパート名・部屋番号も)・氏名を記入したもの。

私製はがきの場合必ず切手を貼付のこと。裏面は白紙のこと。絵葉書、封筒は不可。

###### ③作文 テーマ「留学生活を通じて自分で成長したと思えること」

\* 文頭にテーマ、在籍先、氏名を記入すること。

\* A4 用紙 1 枚(600~800 字内)にパソコンあるいは手書きで作成すること。

6、応募方法 本人が直接持参するか、郵送すること。

7、受付・締切日 2011(平成 23)年 1月 5日(水)受付開始～1月 31日(月)17:00 必着のこと。

8、選考及び結果通知

- 1) 第一次 審査(書類選考)通過者のみ第二次面接の日時を 2月 18日までに郵送で通知する。
- 2) 第二次 面接 2月 25日(金)に実施する。
- 3) 結果通知 3月 15日までに「結果通知書」を郵送する。(電話やメールによる問合せ不可)

9、応募先 月～金曜日の 10:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

財団法人 岡本国際奨学交流財団

〒263-0023 千葉市稲毛区緑町 1-19-11

<http://www.osf-family.com/>

10、個人情報の保護について

応募書類に記載された内容は、個人情報として取り扱われます。ただし下記の場合は、関係者に対して個人情報が開示されることがありますのでご了承下さい。

- 1) 選考のため、選考委員へ応募書類を開示する場合。
- 2) 重複支給の確認のため、大学担当者及び奨学団体に「合格者一覧」を提供する場合。

以 上